



<http://www.mbkworld.co.jp>

2026年3月16日

各位

会社名 マーチャント・バンカーズ株式会社
代表取締役社長兼CEO 高崎正年
(コード3121 東証スタンダード)
問合せ先 執行役員 CFO 加藤 東司
(TEL 03-6434-5540)

2026年10月期第1四半期決算の概要について

当社が本日公表した2026年10月期第1四半期決算の概要を下記のとおりお知らせいたします。

記

(単位：百万円)

	当期 (2026年10月期) 第1四半期実績 2024.11.1~2025.1.31	前期 (2025年10月期) 第1四半期実績 2023.11.1~2024.1.31	当期 (2026年10月期) 上半期予想 2024.11.1~2025.4.30	当期 (2026年10月期) 通期予想 2024.11.1~2025.10.31
売上高	406	575	1,780	4,500
営業利益	164	40	220	580
経常利益	33	△9	80	300
親会社株主に 帰属する 四半期純利益	30	△10	60	240

- ① 当期第1四半期におきましては、保有不動産物件の売却はありませんが、海外投資先からの配当165百万円(2026年1月19日開示資料「CN Innovations Holdings Limitedからの特別配当金受領のお知らせ」)もあり、売上高406百万円、営業利益164百万円となりました。
- ② ビットコイン価格の下落により、暗号資産評価損73百万円を負担したため、経常利益は33百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は30百万円にとどまりました。
- ③ 2026年3月13日付で東京都杉並区の販売用不動産を売却(2026年2月19日開示資料「販売用不動産売却に関するお知らせ」)、当期第2四半期におきまして、90百万円程度の営業利益を計上いたします。
- ④ 当期第1四半期におきましては、Life Innovation Holdings株式会社の持分法適用関連会社化、株式会社ココロミルとの資本業務提携など、当社連結業績への貢献を目的とした投資もおこなってまいりました。
- ⑤ 引き続き、保有不動産物件の売却により、利益とキャッシュフローを確保し、貸金やM&A、エクイティ投資など、収益性の高い投資案件の強化と通期業績予想の確保に努めてまいります。

以上